

TOSHIBA 東芝LED照明器具取扱説明書 施工 取扱説明書

お客様へ

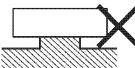
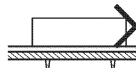
器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

保存用

工事店様へ

施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

【安全上のご注意】

 警告		この表示を無視して誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	
 厳守	器具の取付けは、説明書・電気設備技術基準・内線規程に従い確実にこなしてください。→器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。	 禁止	器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。→感電・故障の原因になります。
	このような場所には取付けしないでください。この器具は直付・壁付・床置取付可能器具です。不安定な場所やベニヤ板などの強度の弱い場所、使用後のネジ穴には取付けしないでください。→器具の落下によるけがの原因になります。		器具を布や紙などでおおって使用しないでください。→火災の原因になります。
 禁止	 不安定な場所  補強のない場所	 アース工事	アース端子(線)がついている器具は必ず電気設備の技術基準に従って、接地(アース)工事を行ってください。→アースが不完全な場合、感電の原因になります。
			異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。→放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。
 分解禁止	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。→火災・感電・落下によるけがの原因になります。	 厳守	

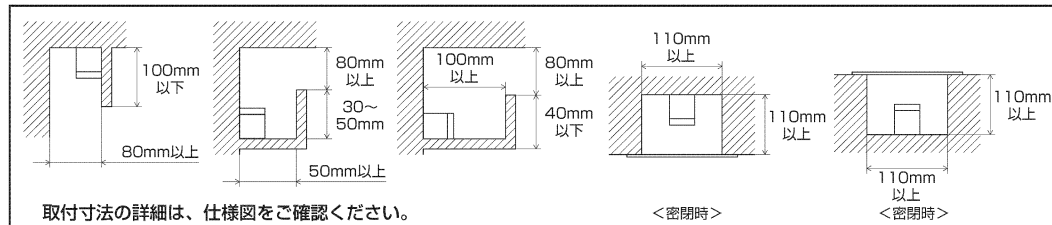
 注意		この表示を無視して誤った取り扱いをすると傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。	
 接触禁止	点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。→やけどの原因になります。	 禁止	ガス機器など、温度が高くなるものの近くへの取付けや、器具の近くにストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。→火災の原因になります。
	この器具は非防水です。湿気の多い場所や屋外では使用できません。→火災・感電の原因になります。		表示された電源電圧以外の電源で使用しないでください。→火災・感電の原因になります。
 禁止	ライトコントローラなどの調光器との併用はできません。→火災の原因になります。調光器の取外しが必要です。調光器の取外しには資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。	 厳守	照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8～10年が目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。→放置すると、火災・感電・故障の原因になります。
	周囲温度5～35℃、湿度45～85%の環境以外では使用しないでください。→火災・感電の原因になります。		

■定格

型番		器具長さ	定格電圧	入力電流	消費電力	送り容量
LEDL-15401L2-LS9 (2700K)	LEDL-15401W-LS9 (4000K)	1500タイプ	AC100V	0.26A	25.8W	最大 6Aまで
LEDL-15401L-LS9 (3000K)	LEDL-15401N-LS9 (5000K)		AC200V	0.14A		
LEDL-15401WW-LS9 (3500K)			AC242V	0.12A		
LEDL-12401L2-LS9 (2700K)	LEDL-12401W-LS9 (4000K)	1200タイプ	AC100V	0.22A	21.2W	
LEDL-12401L-LS9 (3000K)	LEDL-12401N-LS9 (5000K)		AC200V	0.12A		
LEDL-12401WW-LS9 (3500K)			AC242V	0.10A		
LEDL-09401L2-LS9 (2700K)	LEDL-09401W-LS9 (4000K)	900タイプ	AC100V	0.17A	16.3W	
LEDL-09401L-LS9 (3000K)	LEDL-09401N-LS9 (5000K)		AC200V	0.10A		
LEDL-09401WW-LS9 (3500K)			AC242V	0.09A		
LEDL-06401L2-LS9 (2700K)	LEDL-06401W-LS9 (4000K)	600タイプ	AC100V	0.12A	11.7W	
LEDL-06401L-LS9 (3000K)	LEDL-06401N-LS9 (5000K)		AC200V	0.08A		
LEDL-06401WW-LS9 (3500K)			AC242V	0.07A		
LEDL-03401L2-LS9 (2700K)	LEDL-03401W-LS9 (4000K)	300タイプ	AC100V	0.09A	4.9W	
LEDL-03401L-LS9 (3000K)	LEDL-03401N-LS9 (5000K)		AC200V	0.06A		
LEDL-03401WW-LS9 (3500K)			AC242V	0.05A		

取説No. S701-079 KL/S・T-01

■最小施工寸法



■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

■LEDユニットについて

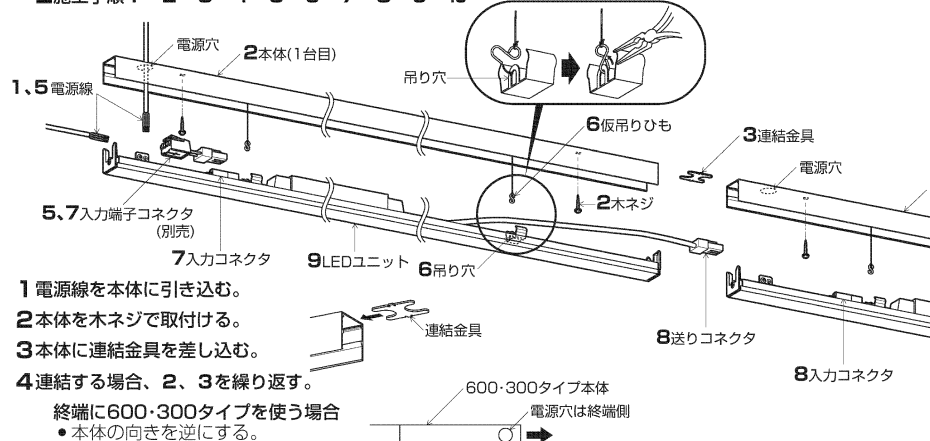
- LED光源寿命(光束維持時間)は、40,000時間です。光束が70%以下になるか、不点灯になるまでの時間で、照明器具の保証寿命とは異なります。
- LEDのみの交換はできません。
- LEDは輝度が高いため、直射しないでください。
- LEDや電源のバラツキにより、同一型番でも発光色や明るさ、点灯する速度が異なる場合があります。ご了承ください。
- 電源ON時にスイッチが点灯する表示付スイッチに使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。

■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- 器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの揮発性のものでも拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

<連結取付の場合>

■施工手順 1→2→3→4→5→6→7→8→9→10



- 1500・1200・900タイプの場合
●別売の入力端子コネクタ(LEDX-12410)に接続する。
600・300タイプの場合
●LEDユニットの端子台に接続する。

右図のように電源線の被覆をむき、接続端子に確実に差し込む。(送り総容量6A)
はずす時は解除ボタンを押しながら、電源線を抜く。

※D種(第三種)設置工事を行う

△警告 電源の接続は確実に行ってください。
接続が不完全な場合や容量オーバーした場合は火災・感電の原因になります。

△警告 接続端子で送り配線をする場合は、電気設備技術基準に従ってください。
火災・感電・落下によるけがの原因になります。

6 LEDユニットの吊り穴に仮吊りひもに引っ掛け、工具でかきしめる。

7 入力端子コネクタを入力コネクタに接続する。

8 送りコネクタを延ばし、2台目本体の入力コネクタに接続する。

終端の送りコネクタは必ず器具内に収める。

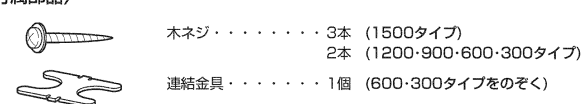
終端に600・300タイプを使う場合

- コネクタ接続部は前の器具内に収める。

9 LEDユニットを本体に確実に取付ける。

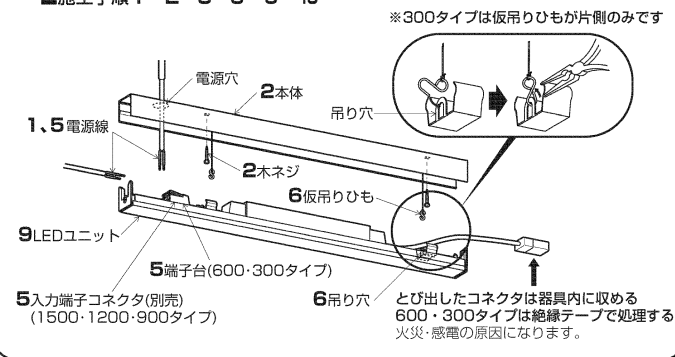
10 点灯の確認を行なう。

<付属部品>



<単体取付の場合>

■施工手順 1→2→5→6→9→10



※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。

オプションパーツ(別売)

<入力端子コネクタ>

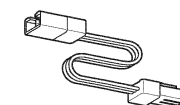
LEDX-12410



※単体・連結1台目に必要です。

<延長コード>

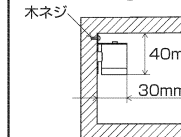
LEDX-12411(全長450mm)



※約300mm延長する場合に
使用します。
コネクタ接続部は器具内に
収めてください。

<壁付オプション>

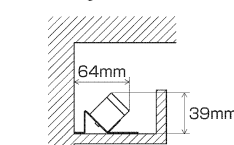
LEDX-12412(2個入)



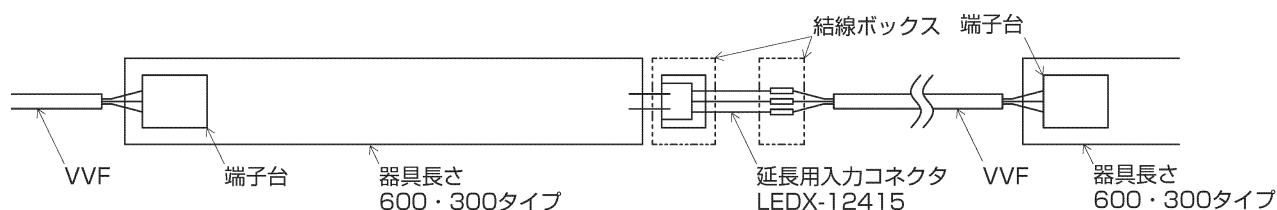
※1500タイプも2個で固定
できます。

<傾斜オプション>

LEDX-12413(2個入)



■器具長さ600・300タイプを終端以外で連結する場合の接続図



※器具外結線部は結線ボックスに収めてください。

！ 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

■使用上のご注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。
器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。
器具と音響製品を離してご使用ください。
- 電源OFF時に表示が点灯するタイプのスイッチを使用する場合、壁スイッチの使用は4個までとしてください。壁スイッチを5個以上使用される場合は、表示が点灯するタイプ以外のスイッチを使用してください。
- 電源スイッチに片切スイッチを使用する場合、片切スイッチを電源の高圧側に設置してください。
AC200V電源を使用する場合、両切スイッチを設置してください。スイッチを切っても微放電する原因になります。
- 複数灯を同時に点灯させる場合、始動時間にバツキが生じる場合があります。

保証とアフターサービス

弊社ホームページに掲載のメーカー保証規程をご確認ください。
修理を依頼されるとき『修理サービス規程』をご確認ください。

メーカー保証規程：https://www.tlt.co.jp/tlt/support/warranty/warranty_policy.htm
修理サービス規程：https://www.tlt.co.jp/tlt/support/repair_service/repair_policy.htm

ご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店(工事店)または弊社で相談センターにお問い合わせください。その際は商品の形名、お買い上げ時期、故障状況などをお知らせください。



メーカー保証規程



修理サービス規程

保証について

- メーカー保証期間は、商品お買い上げ日より(引き渡し日)3年間です。但し、リモコンなどの付属品は、製品の保証期間にかかわらず、1年間です。
- 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

補修用性能部品の保有期間

弊社は、照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
※補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。
※材料の終息等により、保有期間前に修理できない場合があります。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談が出来ない場合は、下記の窓口へ

日本国内専用
Use only in Japan

東芝ライテック商品ご相談センター

0120-66-1048

(通話料：無料)

携帯電話 046-862-2772

(通話料：有料)

FAX 0570-000-661

(通信料：有料)

ホームページアドレス <https://www.tlt.co.jp/>

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ送付などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

東芝ライテック株式会社

〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34